



# 学校だより7月号

江東区立越中島小学校  
住所 江東区越中島3-6-8  
電話 職員室 3643-9650  
URL [http:// ecchujima-sho.koto.ed.jp/](http://ecchujima-sho.koto.ed.jp/)

チャレンジ意欲を高め、成長と飛躍の姿が光る学校  
～こどもが主人公！自ら越中島小をデザインするかもめっ子～

## 失敗やピンチを乗り越える「折れない心」

校長 大木 直之

紫陽花の花が雨に映え、校庭の緑もいっそう濃くなってまいりました。日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ今週末の7月4日には、今年度第1回目の学校公開、ならびに道徳授業地区公開講座を開催いたします。学校公開では、新しい学年や学級の中で、自ら学びをデザインし、友達と共により深く探究しているこどもたちの姿をぜひ間近でご覧ください。

また、3時間目には、日本ポジティブ教育協会の足立啓美様をお迎えし、全校児童と保護者・地域の皆様を対象とした講演を開催いたします。今年度は、困難や失敗に直面してもそこから立ち直る心の力、レジリエンス(折れない心)をテーマにお話を伺います。

レジリエンスとは、決して一度も落ち込まない強い心のことではありません。失敗して落ち込んだり、ネガティブな気持ちになったりしたときに、そこからしなやかに立ち直る力のことです。これは、特別な人だけがもつ才能ではなく、日々の小さな経験や周りの関わりによって、誰もが後から育てていくことができる心の筋肉のようなものです。

学校生活の中で、こどもたちはたくさんの経験をします。例えば、「テストで思うような点数が取れなかった」「友達とうまく話せなくて悔しい思いをした」など、日々様々な壁にぶつかります。そのとき、大人が先回りして失敗をすべて取り除いてしまうと、こどもたちは立ち直る練習をする機会を逃してしまいます。大切なのは、失敗を恐れることではなく、「失敗した後にどう前を向くか」という方法を身に付けることです。

落ち込んだり、不安になったりするネガティブな感情も、次の成長へと向かうための大切なエネルギーになります。ピンチに出合ったときこそ、「次はどうすればいいかな？」と自分で考え、一步を踏み出すチャンスです。

もうすぐ、こどもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。ご家庭で過ごす時間が長くなるこの時期は、こどもたちが新しいことに挑戦し、時には小さな失敗を経験する絶好の機会でもあります。そんなとき、温かく見守り、こどもたちが自力で立ち上がるプロセスを支えてあげてほしいと思います。

## 【7月の生活目標】

「身の回りを整えよう」

## 【今月の言葉】(感謝・協力)

「ありがとうございます」

「いっしょに～しよう」

## 【7月の保健目標】

「夏を元気に過ごそう」

## 【7月の給食目標】

「衛生に気をつけよう」



## あすなろの里自然体験学習に向けて

5年担任

7月29日(水)～31日(金)の期間で、あすなろの里自然体験学習を行います。あすなろの里では、都会ではあまり味わえない豊かな自然に触れたり、作品を製作したり様々な体験をします。初めての宿泊学習です。友達と協力することやルールを守ることの大切さなども学び、実りある3日間となるようサポートしていきます。

## 日光移動教室を終えて

6年担任

6月17日(水)～19日(金)に日光移動教室を実施しました。日光の豊かな自然に触れるとともに、歴史や文化についての学びも深めました。また集団生活を通して、友達と協力することや自ら考えて行動することの大切さに改めて気付いた3日間になりました。今回の宿泊学習を通して学んだことを今後の学校生活に生かし、最高学年としてさらに活躍していく姿を期待しています。



## 学校からのお知らせ

### ○荷物の持ち帰りについて

7月の2週目頃から、夏休みに向けて少しずつ荷物を持ち帰ります。夏休み中は、色鉛筆やクレパス、はさみやのりなど、ご家庭で整理し、補充をお願いします。

### ○親子読書週間について

5日(日)から12日(日)まで、今年度1回目の親子読書週間が行われます。ご家庭で時間をつくっていたとき、親子で本に親しみ読書の幅を広げたり、読書の習慣を身に付けたりする機会にしてください。

「親子読書カード」にこどもが記録していきますので、最後に保護者の方が感想を記入し、担任に提出してください。提出日は、13日(月)です。

### ○キャリアパスポートについて

16日(木)に「キャリアパスポート」を配布します。ご家庭では、裏面の〈夏休みの生活〉の「家庭から」の欄の記入と「ご家庭での取り組み(4月~7月)」についての振り返りをお願いします。「振り返って」の欄は、お子さんが自分で記入します。9月1日(火)に夏休みの宿題と一緒に持たせてください。

### ○校内研究授業について

今年度は、区の研究協力校として、11月20日(金)に研究発表を行います。研究主題を「こどもが主人公！自ら学びをデザインするかもめっ子」と設定し、こども自身が、自分の意思と探究心で学びを深めていくことができるよう授業改善に取り組んでいます。研究発表に向けて、ご理解のほどよろしくをお願いします。

### ○図工バッグについて(3・4年生)

10月末の展覧会に向けて教室から図工室へ持って行く荷物が増え、児童によっては手で持ちきれない状態となっています。安全な移動ができるようお子さんにご相談ください。必要であれば手提げバッグのご用意をお願いします。ご不明なことがありましたら、図工担当までご連絡をお願いします。

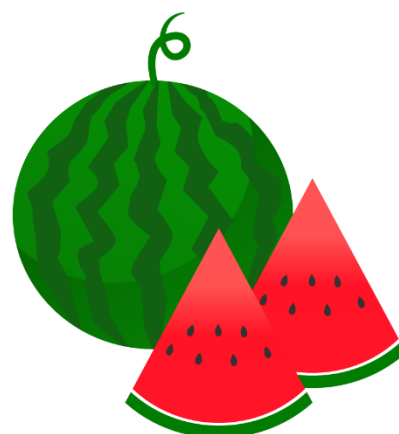
### ○学納金引き落としについて

今月の引き落とし額は、以下の通りです。17日(金)に引き落とされますので、預金確認をお願いします。

(引き落とし金額には、教材費だけでなくPTA会費が含まれていることがあります。ご了承ください。)

(年度末に端数の残金が出た場合は、ユニセフ等に募金させていただきます。ご了承ください。)

1年	2年	3年	4年	5年	6年
¥5,000-	¥3,000-	¥4,000-	¥10,000-	¥9,000-	¥10,000-



## 各学年からのお知らせ

1年	2年	3年
<p><b>1. あさがおの持ち帰りについて</b> 夏休み中は、ご家庭であさがおの世話をお願いします。支柱が立ててありますので安全上、10日（金）～15日（水）の期間に、保護者の方の持ち帰りをお願いします。土日でも構いません。あさがおは、夏休み明けの生活科の学習でも使用します。枯れても捨てずに取っておいてください。夏休み明けに、再度保護者の方に持ってきていただくこととなります。ご協力をお願いします。</p> <p><b>2. 図工準備物について</b> 10月末の展覧会に向けて、ご家庭でご用意いただきたいものがあります。後日、詳細を別紙配布しますのでご確認ください。</p>	<p><b>1. 町探検について</b> 2年生は、16日（木）に生活科の学習で牡丹町公園に行きます。校帽と水筒を忘れずに持たせてください。</p> <p><b>2. 植木鉢の持ち帰りについて</b> 今育てているミニトマトを、夏休み中はご家庭で育てていただくこととなります。安全上、10日（金）～15日（水）の期間に、保護者の方の持ち帰りをお願いします。 なお、植木鉢は、今後学校では使用しないので、持ち帰り後はご家庭で活用してください。</p> <p><b>3. 研究授業について</b> 7月8日（水）は2組のみ5時間授業です。下校は14:30頃です。</p>	<p><b>1. こうとう電子図書館について</b> 3年生から「こうとう電子図書館」を利用し学習をしていきます。夏休み前に図書館の方に来校していただき、こうとう電子図書館の使い方の説明をしてもらいます。後日、A4の「こうとう電子図書館をつかってみよう!」というプリントを配布します。その右下に「ログインID」と「パスワード」がついています。使用期限があり、中学校卒業まで使う可能性があります。なくさないように大事に保管をして下さい。</p>
4年	5年	6年
<p><b>1. パラクライミング教室について</b> 14日（火）深川スポーツセンターにてパラクライミング教室を行います。当日は運動会で使用したTシャツを使用いたしますので、ご準備をお願いします。</p>	<p><b>1. あすなろの里自然体験学習（事前健診と荷物確認）について</b> 27日（月）にあすなろの里自然体験学習事前健診と荷物確認を行います。夏休み期間中になります。体調管理と荷物準備のお声掛けをお願いします。また、持ち物一つ一つに記名がされているか確認をお願いします。この日は大リュックでの登校になります。大リュックは学校に置いて帰ります。</p>	<p><b>1. 校内水泳記録会について</b> 6年間の水泳学習の集大成として、校内水泳記録会を13日（月）に行います。クロールか平泳ぎの泳法を選び、学習の成果を披露します。当日は、通常通りの水泳学習の準備が必要となります。「すぐーる」にて、参加の有無や体温の入力もお忘れのないようにお願いします。なお、保護者の方の観覧はできませんのでご了承ください。 ※以前お伝えした日程と変更になっています。当日が雨天の場合は、別日に延期とさせていただきます。</p>
<div style="text-align: center;">  </div> <p><b>〇着衣泳について</b> 10日（金）に5・6年生を対象に着衣泳（衣服・靴下等を身に付けたまま行う水泳）を行います。衣服を身に付けたまま水泳を行うことにより、水難事故に遭遇したときの対処の仕方を身に付けることをねらいとしています。詳細は、先日配信された資料をご確認ください。</p>		